

# グリーン・ボンド

アジア開発銀行  
2022年5月26日満期 豪ドル建債券

期間 約**5**年 利率 年**2.00**%

売出期間 2017年5月12日~2017年5月23日

(注)利率は豪ドルベースです(為替・税金の考慮をしておりません)。



©ADB Photo Library

## 売出要項

**【売出価格】** 額面金額の100%

**【利払日】** 毎年5月・11月の各26日/年2回

**【お申込単位】** 額面金額1万豪ドル単位

**【償還日】** 2022年5月26日

**【受渡日】** 2017年5月26日

**【格付】** Aaa(ムーディーズ)※/AAA(S&P)※

※金融商品取引法第66条の27の登録を受けていない者が付与した格付(無登録格付)です。無登録格付につきましては、「無登録格付に関する説明書」の内容をご確認ください。

## お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

### 手数料など諸費用について

- 本債券をお買付けいただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。
- 本債券は外貨建債券ですので、「外国証券取引口座設定申込書」を取りかわし、口座管理料[通常、年間3,240円(税込)]を別途お支払いいただきます。

### ご投資にあたってのリスク等

- 本債券を円換算した価値は、金利・償還金として支払われる外貨の円に対する為替水準により上下いたしますので、これにより投資元本を割込むことがあります。
- 本債券の価格は金利変動等により上下いたしますので、償還前に売却する場合には、投資元本を割込むことがあります。
- 本債券の発行者または保証者および金利・償還金として支払われる外貨発行国の経営・国情・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割込むことがあります。

### ご投資にあたっての留意点

- 本表示は当該債券の発行に関する情報をお知らせするものです。お申込みにあたっては当該債券の詳細について記載した販売説明書をご覧のうえ、ご検討されることをおすすめします。
- 販売額に限りがありますので、売切れの際はご容赦ください。
- 売出期間中はご購入のお申込みをキャンセルすることができます。その場合、発生する為替差損はお客さまのご負担となります。
- 本債券は外貨建債券ですので、金利・償還金のお受取りは、原則利払日・償還日の翌営業日以降となります。
- 途中売却または、価格情報および格付の状況等については、大和証券のお取引窓口までお問合わせください。
- 個人のお客さまの場合、利子は20.315%の税金が源泉徴収された後、申告不要または申告分離課税のいずれかを選択できます。譲渡益および償還益(それぞれ為替損益がある場合は為替損益を含みます。)は、上場株式等にかかる譲渡所得等として20.315%の申告分離課税の対象となります。本債券の利子、譲渡損益および償還損益は、上場株式等の利子、配当等および譲渡損益等との損益通算が可能です。また、確定申告により譲渡損失の繰越控除の適用を受けることができます。なお、将来において税制改正が行われた場合は、それに従うこととなります。詳しくは税理士等の専門家にご相談ください。
- お取引にあたっては、「外貨建て債券の契約締結前交付書面」をお読みください。

## アジア・太平洋地域における気候変動の課題

- アジアのエネルギー需要は2035年には世界需要の43%に達し、わずか2カ国(中国とインド)がその**82%**を占める
- 2035年には中国による二酸化炭素排出量は、アジア・太平洋地域の**64%**を占める
- アジアの運輸部門の二酸化炭素排出量シェアは、2030年までに**31%**に達する
- 地域のエネルギー源に関して劇的な変化がなければ、アジアの二酸化炭素排出量は2035年までに200億トンになり、世界シェアの**46%**を占める

### 気候変動の影響は多くの犠牲を伴います

- ◆気候変動に最も脆弱な**10カ国**のうち、**6カ国**がアジア・太平洋地域の国々(2013年時点)
- ◆地域人口の**60%以上**が、気候変動の影響により最もリスクに曝される業種である農業、水産業及び林業に従事
- ◆食糧価格が10%上昇する毎に、**6,400万人**のアジアの人々が貧困に陥る

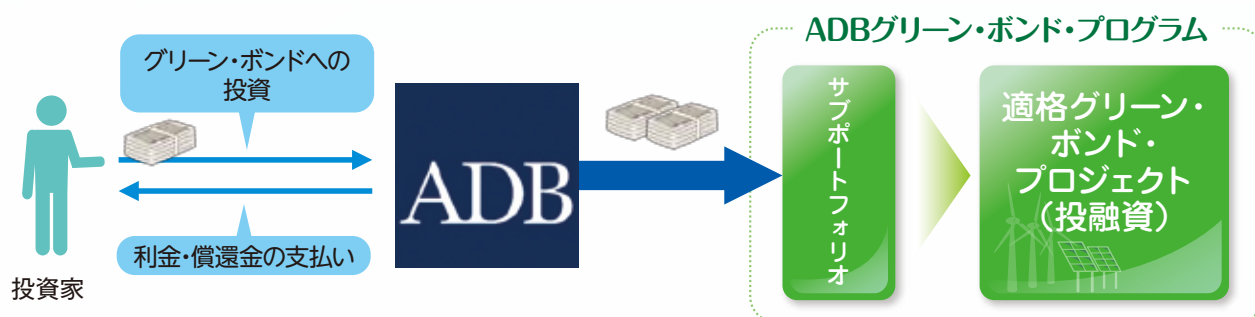
### 大規模な投資が必要です

- ◆アジア・太平洋地域において災害がもたらす損害額は、年間**631億米ドル**
- ◆アジア・太平洋地域が気候変動に適応するためには、年間**400億米ドル**の予算が必要
- ◆気候変動の緩和のため、年間**1,400億米ドル**から**1,750億米ドル**の投資増が必要
- ◆緑の気候基金の実施機関として、アジア開発銀行(ADB)はアジア・太平洋地域における気候変動対策のため、**1,000億米ドル**とされる資金にアクセス可能

## アジア開発銀行(ADB)のグリーン・ボンド

ADBのグリーン・ボンド・プログラムは、環境的に持続可能な成長の実現によって貧困を削減し国民の生活の質を改善すると共に、温暖化ガスの排出を抑制し気候変動の影響に適応することを目指す開発途上加盟国を、ADBが支援することを可能にするものです。

### 「グリーン・ボンド」の仕組み



グリーン・ボンド発行による調達資金は、ADBの通常資本財源に組み入れられた後、その中の特別なサポートフォリオに配分され、適格プロジェクトへの拠出状況が記録されます。グリーン・ボンドが償還されるまでの間、各四半期中に適格プロジェクトに拠出された金額が、当該各四半期末に当該サポートフォリオから減額されます。プロジェクトに拠出されるまでの間、当該サポートフォリオ内の資金は、ADBの流動性投資方針に則って、流動性のある金融商品で運用されます。

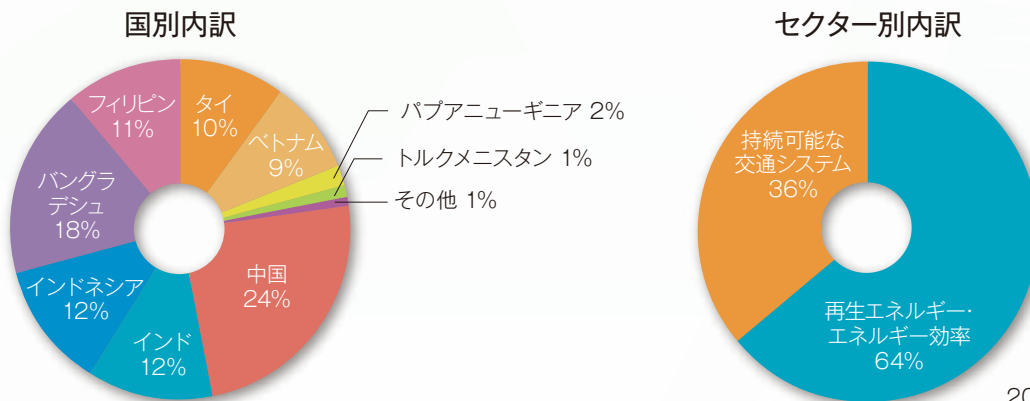
グリーン・ボンドの元利金は、ADBの信用力のみに基づいて支払われるものであり、適格グリーン・ボンド・プロジェクトへの投融資の結果から直接影響を受けるものではありません。

## アジア・太平洋地域におけるADBの気候変動への対応

- ADBは、資金提供と革新的な技術の導入を通じて、地域を低炭素かつ気候変動に強い未来に導く上での重要な役割を果たしています。
- 「ストラテジー2020」に基づき、アジア・太平洋地域のすべての人々の持続的な経済成長と持続可能な未来を確保するため、気候変動をADBの計画と投融資にあたって統合して考えています。
- 2020年までに年間の気候関連投融資額を、60億米ドルに倍増させる計画を続けており、うち、40億米ドルは気候緩和プロジェクトのために、20億米ドルは気候適応プロジェクトのために充当します。

## ADBグリーン・ボンド・プロジェクト 投融資実績(2015年)

グリーン・ボンド・プロジェクトにおける投融資総額(2015年)：25億3,521万米ドル



## グリーン・ボンド・プロジェクトの具体例

	サルーラ地熱発電開発 インドネシア	マイトラ風力および太陽光発電プロジェクト インド
		
	©ADB Photo Library	©ADB Photo Library
プロジェクト・カテゴリー	再生可能エネルギー	再生可能エネルギー
概要	地熱での発電を促進	風力・太陽光発電プロジェクト (年間最大1,200ギガワット/時のクリーン・エネルギーを創出)
融資総額	2億5,000万米ドル	1億7,500万米ドル
想定発電量	約320メガワット	約576メガワット
期待される成果	二酸化炭素排出量を年間約130万トン削減 (30年間プロジェクト)	2018年以降、 二酸化炭素排出量を年間約120万トン削減

### アジア開発銀行(ADB)について



- ADBは1966年に設立された国際機関であり、フィリピンのマニラに本部を置いています。
- 加盟国数は67カ国、うち48カ国がアジア・太平洋地域の域内国です(2017年4月末現在)。
- すべての人々に恩恵が行き渡る経済成長、環境に調和した持続可能な成長、および地域統合の促進を通じて、アジア・太平洋地域から貧困がなくなる日の実現を目指しています。

# インパクト・インベストメント ～投資を通じた社会貢献～

大和証券では、資金を必要としている人と資金を持つ人をつなぐという証券会社本来の役割を通じ、投資家の皆さまとともに、貧困をはじめとするさまざまな問題の解決に寄与していきたいと考えております。

## インパクト・インベストメント

環境破壊、貧困、飢餓・・・いま、地球上にはさまざまな問題があふれています。世界の国々が抱える社会的な問題を投資によって解決するのが、インパクト・インベストメントと呼ばれる投資のスタイル。経済的な利益を追求するだけでなく、貧困や医療、地球温暖化などの問題の解決も目指すという新しい投資のかたちです。社会的課題の解決には莫大な資金が必要です。「投資を通じて社会に貢献したい」とお考えの方のニーズにも応えるインパクト・インベストメントは、今後の拡大が期待されます。

## 社会的課題の解決に向けて —大和証券の取組み—

大和証券ではこれまで、途上国の子どもたちへの予防接種活動を支援する『ワクチン債』、調達資金をマイクロファイナンス（貧困層向け小規模金融サービス）に活用する『マイクロファイナンス・ボンド』、水問題解決に向けたプロジェクトを支援する『ウォーター・ボンド』など、社会貢献につながる金融商品を販売してきました。アジア開発銀行が発行する『グリーン・ボンド』による調達資金は、アジア・太平洋地域内の気候変動緩和を継続的に支援することに活用されます。今後も、こうしたインパクト・インベストメント商品の開発・販売に積極的に取り組んでいきます。

- ◆ この販売用資料に記載されている本債券の売出しは、大和証券株式会社を売出人として行われます。アジア開発銀行は本債券の売出しに関与しておらず、またこれを援助しておりません。この販売用資料は、売出人である大和証券株式会社により、同社が信頼できると考える情報に基づき、日本国の投資家の便宜のために作成されたものであり、アジア開発銀行により作成されまたは承認されたものではありません。
- ◆ 本債券のご購入にあたっての口座開設、お問合わせ、販売説明書のご請求は、大和証券 本・支店、またはコンタクトセンターまでお願いいたします。
- ◆ 本債券のお買付けのご注文につきましては、インターネット（オンライントレード）またはお取引窓口（「ダイワ・コンサルティング」コースのお客さまは本・支店、「ダイワ・ダイレクト」コースのお客さまはコンタクトセンター\*）までお願いいたします。  
※お取引店にご来店いただいた場合にも、お買付けのご注文が可能です。

大和証券コンタクトセンター  **0120-010101** 平日 8:00～19:00 土・日・祝日 9:00～17:00

- 取扱商品等に関するお問合わせは平日8:00～18:00に受付けております。
- 上記時間帯以外も6:00～24:00は自動音声応答サービスをご利用いただけます。
- 土・日・祝日および平日18:00～19:00は、資料ならびに一部の手続き書類の請求を受付けております。
- 大和証券に口座をお持ちのお客さまは、お取扱店番号（3桁）・口座番号（6桁）・暗証番号をあらかじめご準備ください。

■新発外貨建て債券注文受付時間・・・平日9:00～18:00（※お申込み最終日のみ、11:00まで）

インターネット（オンライントレード）でもお申込みいただけます。

大和証券ホームページ [www.daiwa.jp](http://www.daiwa.jp)

本債券はポイントプログラムの対象商品になります。  
詳細は大和証券 本・支店、またはコンタクトセンターへお問合わせください。



**ダイワのポイントプログラム**  
うれしい特典いっぱい！

商号等：大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号  
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

**大和証券**  
Daiwa Securities